



# 楠公の里瓦版

第87号 平成31年 4月30日

金剛山千早赤阪倶楽部

E-Mail: kongomt.chihaya.akasaka.club@gmail.com

HP: <http://www.kongozan-chihayaakasaka-club.com>

(連絡先)	西野敏彦	090-6326-0497
	辰巳 晃	090-3973-2931
	奥田佳三	090-5040-1923
	山本正史	080-8505-3218
(事務局)	山本庄一郎	080-5314-0075
(広 報)	橋本 渉	090-2040-5091

## <事務局からのお願い>

金剛山千早赤阪倶楽部では、倶楽部員を募集しています。  
 登山・登山道の整備・そば栽培・畑の手入れ等々に興味のある方などなたでも参加いただけます。  
**入会金・会費は不要です。**(但し、保険料・含む300円/回を徴収)  
 入会をご希望の方は、各月の活動日に直接、集合場所にお越しください。  
 お問い合わせ等は、右の連絡先又はメールでお願いします。

## 金剛山赤坂古道(二河原辺・水分道)に町石を敷設しました (「頂上迄 五拾町」を新設、「五十九町」を移設)

今回は、肌寒い風が吹くも好天に恵まれ、先月に引き続き、金剛山赤坂古道(二河原辺・水分道)に「五拾町」の町石の新設と、「五十九町」の町石を移設しました。集会所で昼食をとった後、桐山・二河原辺道を登り、去年の台風による上赤坂城跡周辺の被害状況の調査を行いました。気持ちいい汗をかきながら、2時半頃に活動を終え解散しました。



頂上まであと五拾町で～す

## いにしえの道よ！ よみがえれ！

「二河原辺・水分道」に町石再建 西野 敏彦

村の長老たちが山を歩ける間に、失われた古道を復活させないと「永遠に幻の道になってしまう」「先人の歩いた道を残したい」との思いで、金剛山千早赤阪倶楽部を立ち上げ、平成23年11月に第1回ボランティア活動を行いました。

以来 毎月休むことなく、87回目の今回は先月に続き町石「頂上迄 五拾町」を建てました。

当倶楽部は再三マスコミにも取り上げられ、お陰様で次第に登山姿の人々も増えて参りました。

当倶楽部が整備する赤坂古道の3ルートの内「二河原辺・水分道」は町石道になっていました。

古来 河内から金剛山へのお参り道は、建水分神社参道入口に江戸初期の「金剛山道標」(六拾六町)があり、ここから山頂までは一町毎に町石が建てられ、町石道になっていました。

現在グリーンロードや企業の進出で往時の道は一部寸断されていますが、町石の再建によりこの道に息を吹き込み、江戸時代の町石道に一步でも近づき、永遠の道にしたい思いで町石再建に取り組んでいます。



六拾六町

二河原辺

金剛山頂

五十九町

● 日 報 4月28日(日) 晴れ時々曇り 参加者 14名

参加者(受付順) 西野敏彦、池田文俊、高見義一、中村仁、中村史子、東條久男、橋本渉、  
 鳥井三枝子、大西新二郎、山本庄一郎、奥田佳三、松尾彬旦、辰巳晃、山本正史

活動内容 ① 町石の敷設 「頂上迄 五拾町」(新設)、「五十九町」(二河原辺橋交差点に移動)

② 桐山・二河原辺道の倒木状況の調査登山



最高のピクニック日和だわい!

阿倍野ハルカスが見えるよ!

おいしい!

二河原辺集会所で昼食

二河原辺橋の横に「五十九町」を移設

ここに敷設します

会長さん腰に道具付けてね!

小石がいっぱいあるよ

真つすぐかな?

しっかり踏んでね!

あかんわ!

たすけて~!



本丸下

## 桐山・二河原辺道の倒木調査登山を行いました

上赤坂城跡から300mの間は倒木が続き、通行が困難です

ジャングルわ!



だんじり小屋横のあじさいが根付きました



種蒔きしたそばが、一斉に芽を出しました

<富田林 ⇒ 森屋 バス時刻> 富田林駅前(発) 8:20(水越峠行き) 8:35(千早ロープウェイ前行き)

<次回のご案内>

● 5月12日(日) \* 昼食・お茶は各自ご用意下さい \*

集合場所 二河原辺集会所

時間 9時集合

※ 電車でお来られる方は、富田林駅から金剛バスで「森屋」まで来て下さい  
「森屋」バス停まで送迎できます

<活動予定>

① 葛城山つつじ観賞登山(7合目付近まで車で移動し、葛城山頂まで登山します)